

第3回定例会

(会期：令和7年9月3日～10月9日)

議決した案件

議案の内訳

10月9日に議決された案件は除きます。

●市長提出議案…22件

(条例案4件 予算案5件 承認案1件 同意案2件 諮問4件 その他6件)

●議長発議…1件 (議員派遣)

議案書、提出議案説明書など、本会議資料は、右のQRコードからご覧いただけます。



議決結果

●全会一致可決…21件

●賛成多数可決…2件

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号 ▼	会派名	清新の会							創志会					市民クラブ				公明党		創生会			未来の風			真政 倶楽部		日本共産党			
	議員名	上岡 裕明	大下 博隆	田坂 武文	貞岩 敬	北林 光昭	重森佳代子	乗越 耕司	上田 秀	向井 哲浩	中曾 久勝	岡田 育三	玉川 雅彦	奥谷 求	小池恵美子	落海 直哉	景山 浩	中川 修	石原 賢治	下向智恵子	原田 栄二	坂元百合子	片山 貴志	岩崎 和仁	牧尾 良二	鍋島 勢理	木村 輝江	鈴木 英士	山田 学	宮川 誠子	谷 晴美
議案第103号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第106号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※「議」は議長「○」は賛成「×」は反対

【表決が分かれた議案名】

議案第103号 東広島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

議案第106号 東広島市庁舎駐車場設置及び管理条例の一部改正について



〈議案第98号〉

消防用車両を購入します

○購入する車両

小型動力ポンプ付積載車3台

○配備先

東広島市消防団福富方面隊福富
西分団、黒瀬方面隊中黒瀬分団
及び下黒瀬分団

○取得価格

342万1925円

○契約の相手方

中下モーターズ有限公司社

委員会での主な質疑

Q 更新前の車両と仕様の変更はあるのか。

A 更新前の車両は運転席、助手席の後ろが荷台となっているが、今回の車両は5人乗車可能なワンボックスタイプへと変更している。



小型動力ポンプ付積載車

Q

昨年に比べて1台当たりの単価が高いが、価格の違いは何か。

A

安全基準の厳格化に伴い車両価格が上がったこと、資機材の価格が上がったことによるものである。



〈議案第99号〉

東広島流通センターへの土地の無償貸付を継続します

地方卸売市場「東広島流通センター」の敷地として、無償で貸し付けている東広島市の財産である土地を、引き続き東広島流通センター株式会社へ無償で貸し付けます。

○所在地

東広島市八本松東二丁目14番1

○面積

17324.61㎡

○貸付期間

令和8年4月1日から
令和13年3月31日まで

委員会での主な質疑

Q

5年間で収益を上げ、土地代を支払ってもらう方向にもっていく考えがあるのか。

A

今後の課題ではあるが、長期



東広島流通センター

収支計画の中で収支の改善の余地があると考えている。

Q

流通センターの土地の無償貸付について、無償でない場合はどのぐらいの金額になるのか。

A

本市の行政財産貸付基準を用いて使用料を算定した場合、年額2183万3000円程度と試算している。



〈議案第101号〉

安芸津棧橋連絡橋改築工事の請負契約を変更します

○変更の内容

契約金額を491万7000円増額し、1億6001万7000円とします。

○増額の主な内容

連絡橋の塗装の仕様を一般塗装から重防食塗装へ変更したことによるものです。

委員会での主な質疑

Q 当初契約ではなく、今回変更することとなった理由は何か。

A 今回新設する連絡橋は、浮函ふかんの更新時期に合わせて塗装し直すことを検討していたが、調査の結果、浮函の本体に大きな損傷がなく長く使うことが判明したため、耐用年数の長い塗装に変更するものである。



詳細図



広域図



〈議案第114号〉

黒瀬生涯学習センター舞台音響設備等改修工事の請負契約を締結します

○工事の内容

黒瀬生涯学習センターの舞台音響設備等の改修に係る電気設備工事一式

○契約の方法

※随意契約

○契約金額

1億6940万円

○契約の相手方

株式会社プロテック

○工期

議決のあった日の翌日から令和8年4月15日まで

【随意契約とする理由】

舞台音響設備等の改修工事は専門性が高いことから、技術者不足などの理由により複数の応募者がなく、3度入札不調とな

りました。この工事は、建築工事・機械工事・電気工事の3つに分離して発注した黒瀬生涯学習センター長寿命化改修工事のうち、電気工事の部分であり、すでに建築工事や機械工事などが進む中、工期を遅らせないためには、これ以上入札を行う時間的余裕がありません。そのため、これまでの入札で唯一応札の意思を示した業者と、随意契約により請負契約を締結するものです。

委員会での主な質疑

Q 当該業者の技術力は、何を視点に判断されたのか。

A 電気通信工事業のAランクであり、かつ音響設備の工事実績があることである。



〈議案第103号〉

「こども誰でも通園制度」の実施のための条例を制定しました

○条例の名称

東広島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

○制定の理由

児童福祉法の一部改正に伴い新たに市の認可事業として位置付けられた乳児等通園支援事業（通称「こども誰でも通園制度」）の設備及び運営に関する基準を定めるものです。

○条例の内容

事業者や職員に対する義務として、安全計画の策定等、職員の一般的条件、虐待等の禁止、衛生管理等、食事提供に関する設備、事業所内部の規程の整備について定めます。

○施行期日

令和7年10月1日

【こども誰でも通園制度】

保育所等に通っていない0歳6ヶ月～満3歳未満のこどもが、保護者の就労状況にかかわらず一定の時間の枠内で保育施設を利用できる制度で、令和8年度から全国で本格実施予定です。

東広島市では、実際の運用における課題を整理し円滑に制度開始するため、本格実施に先立ち、令和7年10月から5施設で試行実施しています。

利用時間はこども一人当たり月10時間以内、利用料は一時間当たり300円です。

委員会での主な質疑

Q こども誰でも通園制度の開始に向けて体制は整っているのか。

A 国の制度のうち本市では、保育所や定員を別に設けて実施する一般型ではなく、今の保育体

制の中で定員の空き状況等を活用する余裕活用型を採用している。試行段階ではあるが、受入れの際には子どもの状態についてしっかりと確認するなど、円滑な制度開始に向けて取り組んでいきたい。

Q 3歳未満の子どもが通園バスに乗ることの安全性については議論されたのか。

A 検討の結果、安全性の確保などの観点から難しいということとで公立については通園バスの運行を想定していない。一方、制度的には可能なため、民間については通園バス等を運行する希望がある場合の規定をする必要があった。

委員会での主な自由討議

意見 キャンセル規定について明確にするなど、施設側にも安心してこの制度に取り組んでいただけるような体制づくりが必要と考える。

本会議での討論

反対 3歳未満の子どもが通園バスを利用できることは子ども自身はもとより事業者が大きな代償を負うことになりかねないと考え、反対する。

賛成 今後の全域での制度実施に向け、保護者や地域のニーズを丁寧把握し、また保育現場における実践的な知見を積み重ねていくことができる内容となっている。将来的な制度の円滑な展開と子育て世代がより安心して利用できる環境整備につながるものと考え、賛成する。



〈議案第107号〉

一般会計補正予算を可決しました

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業の不足額給付や、社会福祉施設等への物価高騰対策などに要する経費を追加するため、総額に7億6,659万6千円を追加し、補正後の総額を10億8,451万3,577千円とする令和7年度一般会計補正予算（第3号）を可決しました。

令和7年度一般会計補正予算（第3号）

補正額 7億6,659万6千円

【主な内容】

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 1億9,843万2千円
令和6年度に実施した、定額減税しきれないと見込まれる方への調整給付金に対する不足額給付が予想額を上回る見込みとなったため増額します。
- 社会福祉施設等への物価高騰対策 5,744万8千円
物価高騰の影響を受けている社会福祉施設等に対し、安定的な福祉サービスの提供及び持続可能な運営を図るための支援を行います。
- 週休2日モデル工事の試行 2,000万円
御園宇小学校の増築工事などの『週休2日モデル工事の試行』により、経費等の増加が見込まれるため、工事請負費を増額します。
- 農業支援に関する補助金の増額 1,084万2千円
「地域グループ営農支援事業」及び「担い手育成農業機械整備支援事業」の補助金申請件数が当初予算要求時の見込みを上回ったため、補助金を増額します。
- インターナショナル・ワイン・チャレンジSAKE部門の東広島市開催 980万円
国際的な日本酒審査会として影響力のあるインターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）のSAKE部門を関係団体等と連携し東広島市で開催することにより、「日本酒のまち東広島」としての認知度向上を図り、観光客誘客や日本酒の販路拡大につなげます。
- 地域（こども）食堂の食材費高騰支援 500万円
物価高騰の影響を受けている地域（こども）食堂の負担軽減を図るため、各食堂に対して東広島市産米等の食材支援を行います。

委員会での主な質疑

Q 御園宇小学校及び川上小学校の施設整備において、週休2日モデル工事の導入により増額となる理由は何か。

A 工事・作業の調整や工程の見直しが必要になり、仮設費や現場管理に関するコストが増額するためである。

Q 担い手育成農業機械整備支援事業の補助金の申請件数が当初の見込み件数より増加した要因は何か。

A 対象者や申請できる回数などの要件の緩和を行ったこと、制度の周知が進んだことなどが要因と考える。